



paar darb nadagdarazi badaand faatb aaqatb dafand paar sand  
交易地に残り小さく無い、外の農地の仕事となった。約束ではあるが良い国だった。  
離れた国は豊かではあるが僅かな土地の国土だった。

nadafar aadaum sand dafand nadafdar bfar daaadar aatfb qaar sdazi  
豊かで無い農地は幾らかの家の国土で、年上は豊かで無い農地を新しい土地として  
支配し農地の見栄え良くし、水の農地を集めるのが仕事だった。

saabfaab bfdar k dafand nadapaadar dafar dafaaand k  
様々な新しいことで新しい農地は後に、年上が多くではない農地を豊かな土地  
とし、長期ではあるが後に続いた。

nadafaadar bqbfbsb sand fadar  
長期間ではない農地はブクブブ国の国土で遠い農地だった。

faadar qaand sand paaaar  
良い農地でに水があり国土で真珠が取れた。

sand fadar sand saum sbk  
国土は遠い農地で国土は若く、国は後であった。

nadaqb qtdaum daqaadar dakaada baad  
統治の無い小さな家は、自立的な農地が強く全て助言に従った。

bqbab bfaab sdaum bfbsb bqb  
古い領土は新しい家に集まり成長した。国も育った。

daqand bqaadaum nadas aadarb  
成立した古い家には出入りが無く、幾らか残された。

bqaadafaab sand sanums  
古い幾らかは常に国土とつながり、色々集まっていた。

dafb aafab bfdarbs  
争いで合流し新しい農地が決まった。

bfdaum qaab dafb aas  
新しい家は少ないが争いを呼んだ。

daqb bat fadaum dafb  
統治が多く辛い家は争った。

kdand aafaid  
後の悪さは幾らか最後であった。  
( 蘇るのは幾らか後であった。 ) とも訳せます。